

〇〇さま

2021年〇月〇日、〇〇オークション応札ご提案書 (Ver2.0)

以下の通り3枚の応札を提案させていただきます。〇〇さまの今回のご予算は300万円ですので、総支払額ベースで300万円の範囲の中でセリに参加させていただきます。たとえば#1371と#1507を連続で最大ハンマープライスにて落札に成功した場合、#1561のセリには参加せず、2枚で完了とさせていただきます。また幸いにも#1371と#1507を総支払額ベースで150万円で落札に成功した場合、#1561のセリには参加いたしますが、その場合は最大支払額が150万円の範囲の中でビッドを入れ、総支払額ベースで300万円におさまるよういたします。

#1371

- ・イギリス東インド会社、ヴィクトリアのモハール金貨 1841年、NGC-MS60
- ・最大ハンマープライス：120万円
- ・最大総支払額（弊社手数料8.8%、オークション会社手数料11%含む）：145万円
- ・寸評：最近また人気化しているコインです、このコインとしては平均的な状態を少し上回るMS60です、デザインはウナ&ライオンのウィリアム・ワイオン、裏面のライオンのデザインも素晴らしく、まだ人気が出るコインです。

（著作権に配慮し、コインの写真は割愛させていただきます）

#1507

- ・古代アクメネス朝ペルシャ、クセルクセス3世からダレイオス3世（BC5~4世紀）
- 最大ハンマープライス：135万円
- 最大総支払額（弊社手数料8.8%、オークション会社手数料11%含む）：163万円
- 寸評：古代を代表する（当時としては中型の）金貨です、この金貨もまた最近値を上げています、いままでの相場が安すぎたと思います。このコインの平均的な状態はNGC-XFからAU程度ですが、このコインはCh MS（Choice MS）でき分けて高い評価です、前回のオークションでこれより少し状態の良い個体が、ハンマープライス140万円で落札されています。

（著作権に配慮し、コインの写真は割愛させていただきます）

#1561

- ・古代マケドニア、アレキサンダー大王のダブルスターテル金貨、BC336-323
- ・最大ハンマープライス：210万円
- ・最大総支払額（弊社手数料8.8%、オークション会社手数料11%含む）：253万円
- ・寸評：この金貨でスターテルはよく出てきますが、このコインは2（ダブル）スターテルです、めったに市場に出てこないレアコインなので、少なくともハンマープライス200万円以上まで競ると思います、一時ネックレスとして使われていたようで、コインのフチに少し加工痕があります、ex-jewelryのネガティブコメントが付いており、そこはマイナス評価です、おもて面にスクラッチ（ひっかきキズ）もありますので、この程度の評価になります。

（著作権に配慮し、コインの写真は割愛させていただきます）

2020年○月○日
（株）銀座なみきFP事務所